

平成25年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月30日

上場会社名 株式会社マルキョウ

上場取引所 福

コード番号 9866 URL <http://www.marukyo-web.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 齊田 敏夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 富松 俊一

TEL 092-501-5221

四半期報告書提出予定日 平成25年5月10日

配当支払開始予定日

平成25年6月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第2四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第2四半期	41,953	△4.7	673	△16.0	779	△13.3	462	7.8
24年9月期第2四半期	44,035	△2.9	801	△24.7	899	△21.4	429	△26.3

(注) 包括利益 25年9月期第2四半期 663百万円 (46.5%) 24年9月期第2四半期 452百万円 (△23.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第2四半期	29.98	—
24年9月期第2四半期	27.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年9月期第2四半期	51,821	41,865	80.8	2,713.86
24年9月期	56,645	41,323	73.0	2,678.29

(参考) 自己資本 25年9月期第2四半期 41,865百万円 24年9月期 41,323百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	7.75	—	7.75	15.50
25年9月期	—	7.75	—	—	—
25年9月期(予想)	—	—	—	7.75	15.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,000	△4.4	1,400	△14.0	1,600	△12.6	800	33.1	51.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
  - ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年9月期2Q	15,675,000 株	24年9月期	15,675,000 株
② 期末自己株式数	25年9月期2Q	248,317 株	24年9月期	246,017 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年9月期2Q	15,427,848 株	24年9月期2Q	15,430,199 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) セグメント情報等 .....	9
4. 補足情報 .....	9
販売実績 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権発足後における経済対策、金融政策の効果等により円高の是正、株価の回復が進むなど持ち直しの動きが見られました。しかしながら、欧米の財政問題や新興国の成長鈍化など海外経済の停滞はわが国の経済を下押しするリスクがあり、依然として先行きは予断を許さない状況が続いております。

食品スーパー業界におきましては、雇用情勢、個人消費に改善の動きがみられたものの食料品などの日常の消費には慎重な購買動向が続いており、厳しい経営環境となりました。

このような状況の中で当社グループは、既存店の改装を3ヶ店（雑餉隈店、別府店、長与店）で行うなど営業力の強化に努めてまいりましたが、競争激化やそれに伴う販売価格単価の下落などにより売上高が減少し、以下の結果となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は419億53百万円（前年同四半期比4.7%減）、営業収入は1億39百万円（同2.8%減）、営業利益は6億73百万円（同16.0%減）、経常利益は7億79百万円（同13.3%減）、四半期純利益は4億62百万円（同7.8%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は103億2百万円となり、前連結会計年度末と比較して46億61百万円減少いたしました。これは主に前連結会計年度末が金融機関の休業日であったため、当第2四半期連結累計期間中に支払った買掛金等が多額となったことなどにより、現金及び預金が47億75百万円減少したことによるものであります。なお、当第2四半期連結会計期間末も金融機関の休業日ではありますが、それによる資産、負債及びキャッシュ・フローに与える影響を排除するため、当第2四半期連結累計期間中に買掛金等を支払いました。

固定資産は415億18百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億61百万円減少いたしました。この主な減少要因は有形固定資産が設備投資額よりも減価償却費及び除売却による減少額が上回ったことで2億83百万円減少したことであり、主な増加要因は投資有価証券が時価の上昇により1億30百万円増加したことによりあります。

この結果、総資産は518億21百万円となり、前連結会計年度末と比較して48億23百万円減少いたしました。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は83億35百万円となり、前連結会計年度末と比較して50億66百万円減少いたしました。これは主に買掛金が上記の理由により47億61百万円減少したことによるものであります。

固定負債は16億20百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億99百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が3億15百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は99億55百万円となり、前連結会計年度末と比較して53億66百万円減少いたしました。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は418億65百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億42百万円増加いたしました。この主な増加要因は四半期純利益4億62百万円であり、主な減少要因は剰余金の配当1億19百万円でありあります。

この結果、自己資本比率は80.8%（前連結会計年度末は73.0%）となりました。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は37億31百万円となり、前連結会計年度末と比較して48億75百万円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は41億30百万円（前年同四半期は59億97百万円の獲得）となりました。この主な要因は、前連結会計年度末が金融機関の休業日であったことによる仕入債務の減少額47億61百万円でありあります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は2億8百万円（前年同四半期比63.0%減）となりました。この主な減少要因は有形固定資産の取得による支出1億89百万円、定期預金の預入による支出1億40百万円であり、主な増加要因は投資有価証券の売却及び償還による収入72百万円、定期預金の払戻による収入40百万円でありあります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は5億36百万円(同13.8%減)となりました。この主な要因は、長期借入金の返済による支出4億16百万円、配当金の支払額1億18百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、売上不振などにより計画を下回る水準で推移していることから下記のとおり修正いたしました。

平成25年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	87,000	1,600	1,800	820	53.15
今回修正予想(B)	84,000	1,400	1,600	800	51.86
増減額(B-A)	△3,000	△200	△200	△20	—
増減率(%)	△3.4	△12.5	△11.1	△2.4	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年9月期)	87,826	1,628	1,829	601	38.97

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,143,142	6,367,904
売掛金	5,967	5,120
商品	3,068,120	3,176,653
繰延税金資産	131,582	109,601
その他	615,904	643,495
流動資産合計	14,964,718	10,302,774
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,291,367	10,960,010
土地	27,039,032	27,039,032
その他（純額）	404,867	452,621
有形固定資産合計	38,735,267	38,451,664
無形固定資産		
投資その他の資産	104,796	99,704
投資有価証券	558,338	689,130
繰延税金資産	842,333	850,196
その他	1,439,615	1,428,014
投資その他の資産合計	2,840,287	2,967,341
固定資産合計	41,680,351	41,518,710
資産合計	56,645,069	51,821,484
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,349,612	5,588,277
短期借入金	818,700	717,000
未払法人税等	221,340	328,646
賞与引当金	194,758	146,387
その他	1,817,710	1,554,965
流動負債合計	13,402,122	8,335,277
固定負債		
長期借入金	315,000	—
退職給付引当金	1,062,779	1,071,227
役員退職慰労引当金	127,625	132,500
資産除去債務	300,975	303,396
預り敷金	113,221	113,221
固定負債合計	1,919,601	1,620,346
負債合計	15,321,723	9,955,623

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,996,200	5,996,200
資本剰余金	6,599,920	6,599,920
利益剰余金	28,959,002	29,302,012
自己株式	△125,850	△126,969
株主資本合計	41,429,271	41,771,163
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△105,925	94,698
その他の包括利益累計額合計	△105,925	94,698
純資産合計	41,323,346	41,865,861
負債純資産合計	56,645,069	51,821,484

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	44,035,821	41,953,322
売上原価	34,873,727	33,201,507
売上総利益	9,162,094	8,751,815
営業収入	143,182	139,130
営業総利益	9,305,276	8,890,945
販売費及び一般管理費	8,504,021	8,217,691
営業利益	801,255	673,254
営業外収益		
受取利息	2,527	1,993
受取配当金	4,522	7,147
受取手数料	45,521	48,182
その他	50,067	51,981
営業外収益合計	102,639	109,304
営業外費用		
支払利息	4,694	2,478
その他	0	406
営業外費用合計	4,694	2,884
経常利益	899,200	779,674
特別利益		
固定資産売却益	1,628	206
収用補償金	6,388	—
投資有価証券売却益	—	113
特別利益合計	8,016	320
特別損失		
固定資産除却損	2,733	4,211
固定資産売却損	5,671	4,308
投資有価証券売却損	—	7,183
特別損失合計	8,405	15,703
税金等調整前四半期純利益	898,811	764,291
法人税、住民税及び事業税	278,491	296,919
法人税等調整額	191,165	4,787
法人税等合計	469,656	301,706
少数株主損益調整前四半期純利益	429,155	462,585
四半期純利益	429,155	462,585



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	429,155	462,585
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,517	200,623
その他の包括利益合計	23,517	200,623
四半期包括利益	452,672	663,208
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	452,672	663,208

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	898,811	764,291
減価償却費	620,483	550,760
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△52,968	△48,370
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	23,255	8,448
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△144,895	4,875
受取利息及び受取配当金	△7,050	△9,141
支払利息	4,694	2,478
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	7,069
収用補償金	△6,388	—
固定資産除却損	2,733	4,211
固定資産売却損益 (△は益)	4,043	4,101
売上債権の増減額 (△は増加)	148	847
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△19,582	△111,253
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,591,693	△4,761,335
その他	596,428	△361,733
小計	6,511,406	△3,944,751
利息及び配当金の受取額	5,540	7,513
利息の支払額	△4,721	△2,511
法人税等の支払額	△514,810	△190,517
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,997,415	△4,130,266
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△730,056	△140,112
定期預金の払戻による収入	430,056	40,112
有形固定資産の取得による支出	△293,127	△189,155
有形固定資産の売却による収入	2,280	626
無形固定資産の取得による支出	△3,351	△3,982
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	72,093
収用補償金の受取による収入	7,274	—
その他	21,538	11,483
投資活動によるキャッシュ・フロー	△565,384	△208,933
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△502,200	△416,700
自己株式の取得による支出	△1,080	△1,119
配当金の支払額	△118,512	△118,218
財務活動によるキャッシュ・フロー	△621,792	△536,037
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,810,237	△4,875,238
現金及び現金同等物の期首残高	3,595,231	8,607,173
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,405,469	3,731,935

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社グループは、報告セグメントが小売業のみであり、当社の業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」には、テナント等への不動産賃貸業が含まれております。

4. 補足情報

販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別ごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類	売上高		営業収入		合計	
	金額(千円)	前年同期比 (%)	金額(千円)	前年同期比 (%)	金額(千円)	前年同期比 (%)
菓子	4,768,542	△3.5	—	—	4,768,542	△3.5
食品	24,263,748	△4.5	—	—	24,263,748	△4.5
雑貨	1,638,699	△6.6	—	—	1,638,699	△6.6
鮮魚	3,847,791	△7.6	—	—	3,847,791	△7.6
青果	3,297,601	△4.2	—	—	3,297,601	△4.2
精肉	3,985,915	△4.5	—	—	3,985,915	△4.5
薬品	151,023	1.8	—	—	151,023	1.8
小売業計	41,953,322	△4.7	—	—	41,953,322	△4.7
その他の事業計	—	—	139,131	△2.8	139,131	△2.8
合計	41,953,322	△4.7	139,131	△2.8	42,092,453	△4.7